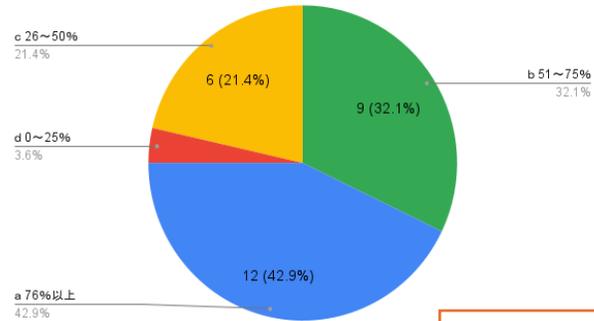


令和7年度学校評価集計

令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>	令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>	令和7年度 学校評価(保護者)
<p>重点1ーア (学校は、)生徒一人一人の個性を認め良さを伸ばす、魅力ある作業学習の実践ができたか。</p> <p> d 0~25% 3.6% c 26~50% 3.6% b 51~75% 21.4% a 76%以上 71.4% </p> <p>a+b=92.8</p>	<p>重点1ーア (学校は、)生徒一人一人の個性を認め良さを伸ばす、魅力ある作業学習の実践ができたか。</p> <p> d 取り組んでいない 3.6% a 課題はなく順調... 35.7% b 少し課題はあった... 60.7% </p> <p>a+b=96.4</p>	<p>重点1ー① 生徒の個性を認め良さを伸ばす、魅力ある作業学習ができていましたか。</p> <p> c あまりできてい... 4.0% b まあまあできて... 44.0% a よくできている... 52.0% </p> <p>a+b=96.0</p>
<p>重点1ーイ (学校は、)様々なツールを活用した校内外における情報共有と情報発信の工夫と充実を図ることができたか。</p> <p> d 0~25% 3.6% b 51~75% 39.3% a 76%以上 57.1% </p> <p>a+b=96.4</p>	<p>重点1ーイ (学校は、)様々なツールを活用した校内外における情報共有と情報発信の工夫と充実を図ることができたか。</p> <p> a 課題はなく順調に取... 42.9% b 少し課題はあった 50.0% c 取り組む上で工夫が... 4.9% </p> <p>a+b=92.9</p>	<p>重点1ー② 学校の教育活動について、保護者や地域への情報発信が適切にできていましたか。</p> <p> b まあまあできて... 48.0% a よくできている... 52.0% </p> <p>a+b=100</p>

令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

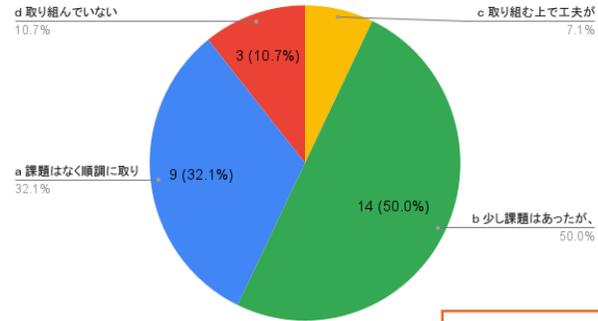
重点1-ウ (学校は、)コミュニティスクールの機能の発揮と、他校、地域及び関係機関との協働による学校づくりができたか。



$$a+b=75.0$$

令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

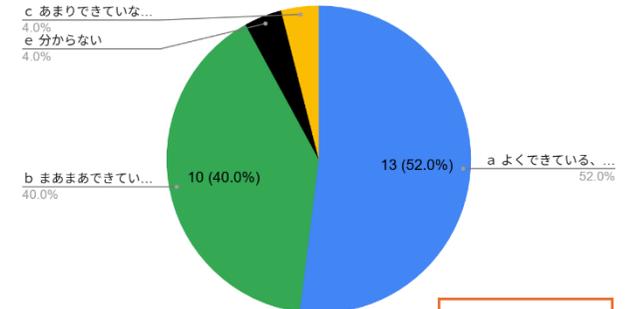
重点1-ウ (学校は、)コミュニティスクールの機能の発揮と、他校、地域及び関係機関との協働による学校づくりができたか。



$$a+b=82.1$$

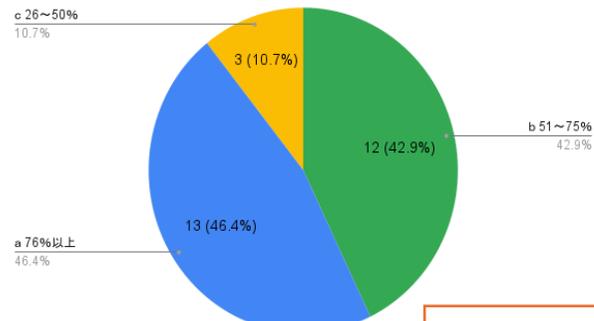
令和7年度 学校評価(保護者)

重点1-③ 保護者や地域との交流、及び共同学習を適切に進めることができていましたか。



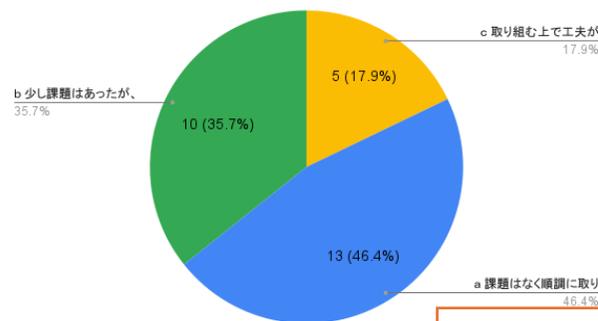
$$a+b=92.0$$

重点1-エ (学校は、)保護者、地域や関係機関との協働による生徒が主役の開校10周年記念事業の推進ができたか。



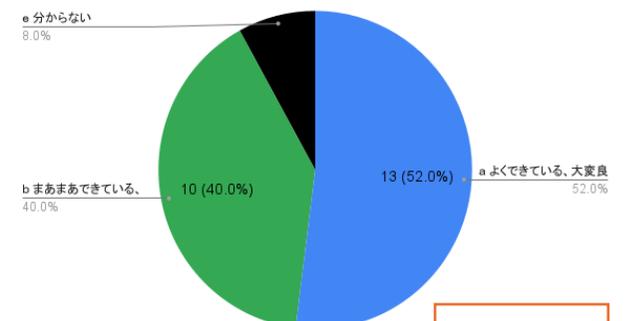
$$a+b=89.3$$

重点1-エ (学校は、)保護者、地域や関係機関との協働による生徒が主役の開校10周年記念事業の推進ができたか。



$$a+b=82.1$$

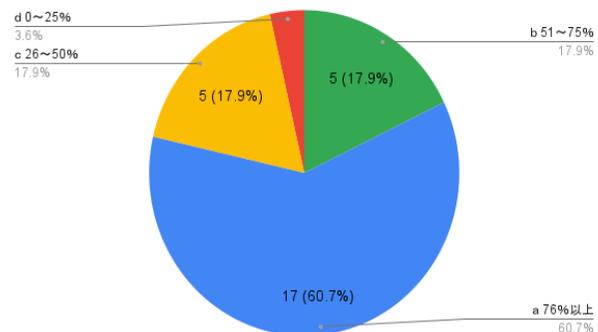
重点1-④ 生徒主体の開校10周年行事の取組となっていましたか。



$$a+b=92.0$$

令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

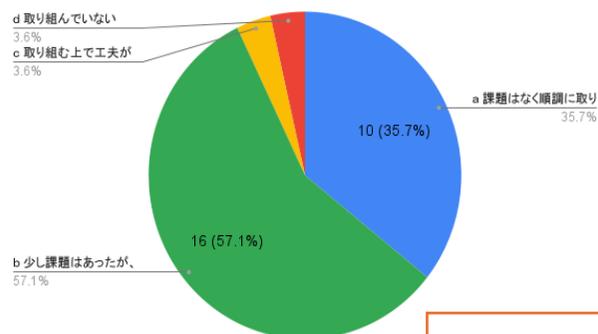
重点2ーア (学校は、)生徒が自己肯定感や自己有用感を抱き、自立や社会参加につながる力を育成する授業づくりができたか。



$a+b=78.6$

令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

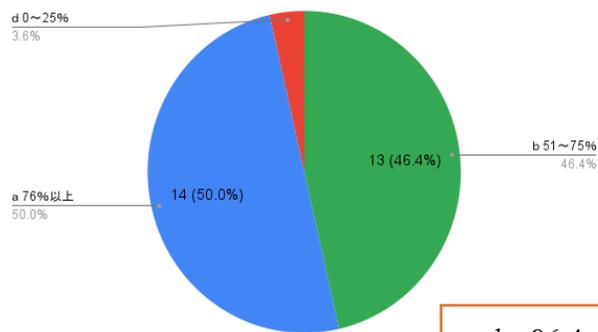
重点2ーア (学校は、)生徒が自己肯定感や自己有用感を抱き、自立や社会参加につながる力を育成する授業づくりができたか。



$a+b=92.8$

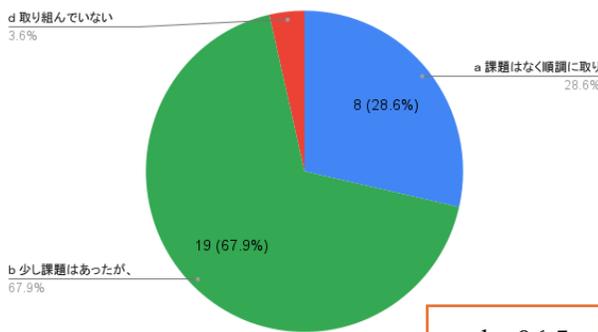
令和7年度 学校評価(保護者)

重点2ーイ (学校は、)個別の指導計画とシラバスの検証、及び改善に向けた取組ができたか。



$a+b=96.4$

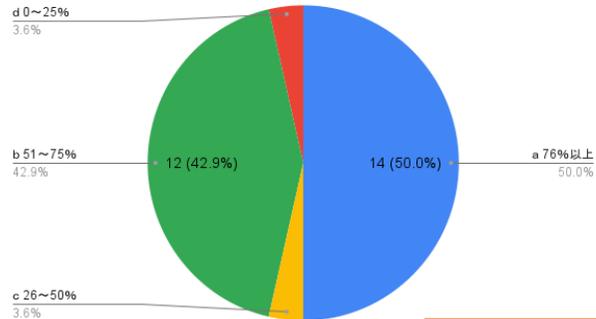
重点2ーイ (学校は、)個別の指導計画とシラバスの検証、及び改善に向けた取組ができたか。



$a+b=96.5$

令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

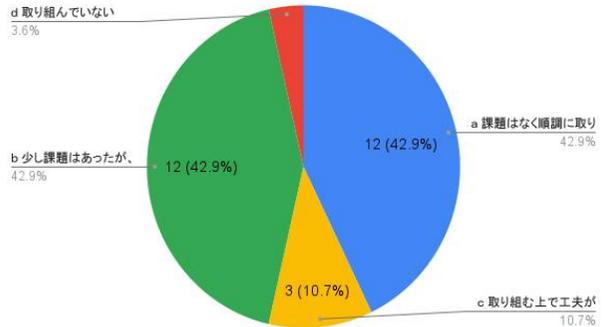
重点2-ウ (学校は、)生徒の学びを最大限に引き出すためのICTの効果的な活用ができたか。



a+b=92.9

令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

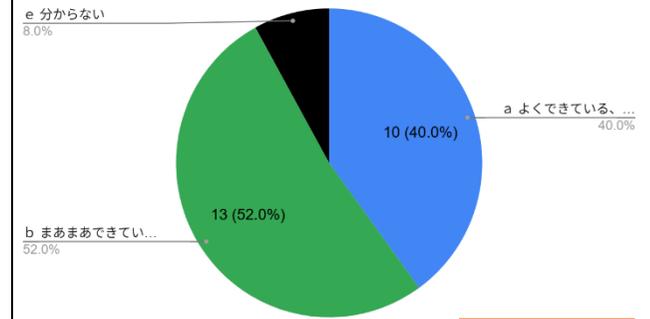
重点2-ウ (学校は、)生徒の学びを最大限に引き出すためのICTの効果的な活用ができたか。



a+b=85.8

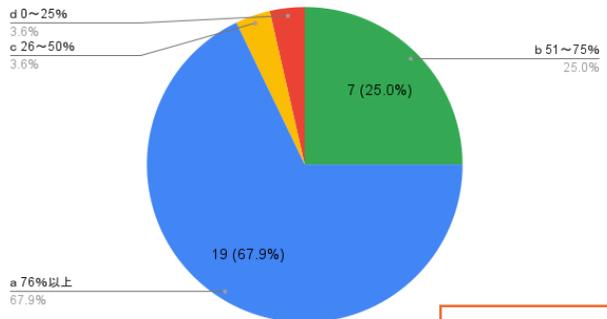
令和7年度 学校評価(保護者)

重点2-③ ICTを活用した授業を適切に行うことができていましたか。



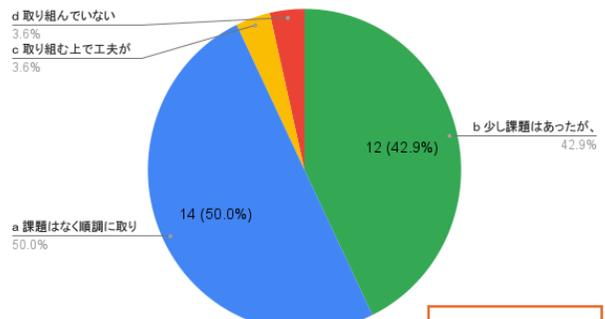
a+b=92.0

重点3-ア (学校は、)生徒の人権を尊重し、生徒の心情に寄り添った指導の充実を図れたか。



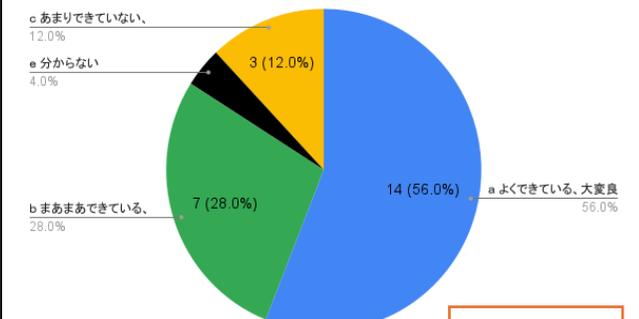
a+b=92.9

重点3-ア (学校は、)生徒の人権を尊重し、生徒の心情に寄り添った指導の充実を図れたか。



a+b=92.9

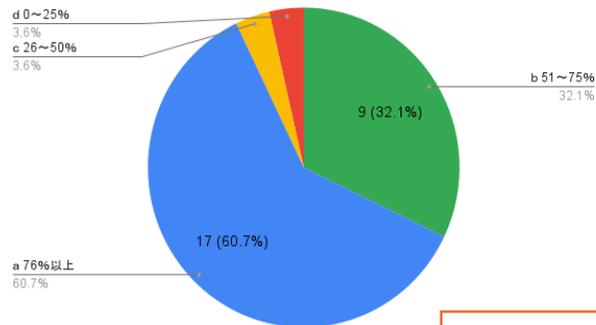
重点3-① 生徒の人権を尊重し、心情に寄り添った対応ができていましたか。



a+b=84.0

令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

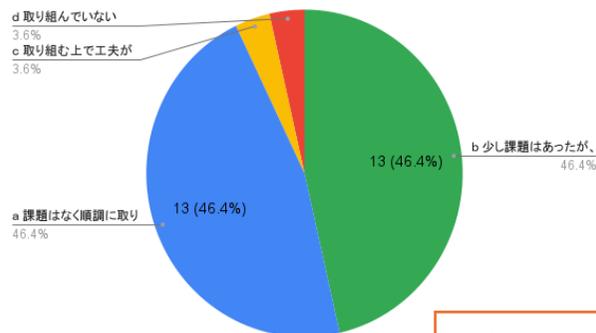
重点3ーイ (学校は、)生徒の主体性を引き出し、Well-beingを高める生徒指導ができたか。



$a+b=92.8$

令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

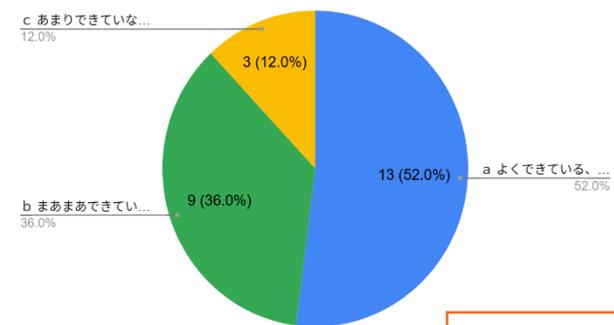
重点3ーイ (学校は、)生徒の主体性を引き出し、Well-beingを高める生徒指導ができたか。



$a+b=92.8$

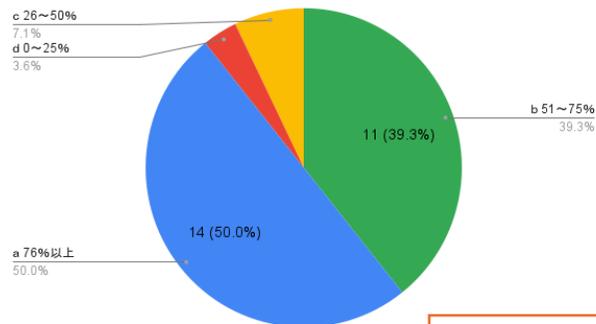
令和7年度 学校評価(保護者)

重点3ー②
生徒との信頼関係を作りながら、適切に生徒指導を行うことができていましたか。



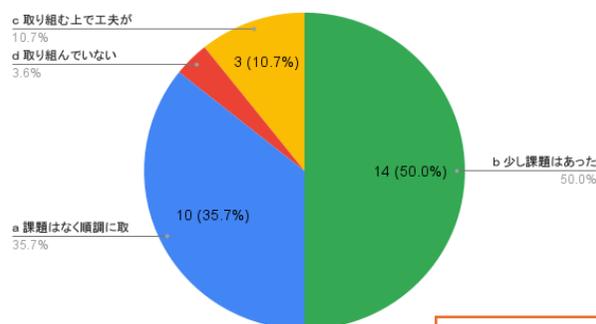
$a+b=88.0$

重点3ーウ (学校は、)危機管理マニュアルの改善及び整理と、実践的なシミュレーションによる危機管理体制の充実を図れたか。



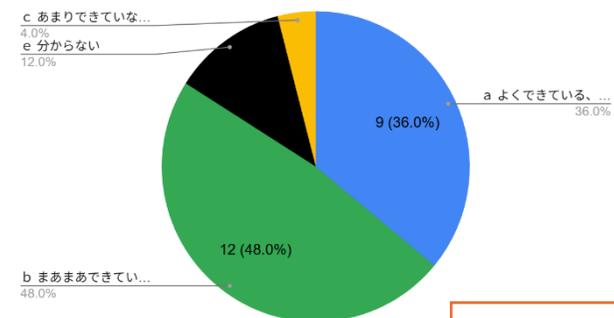
$a+b=89.3$

重点3ーウ (学校は、)危機管理マニュアルの改善及び整理と、実践的なシミュレーションによる危機管理体制の充実を図れたか。



$a+b=85.7$

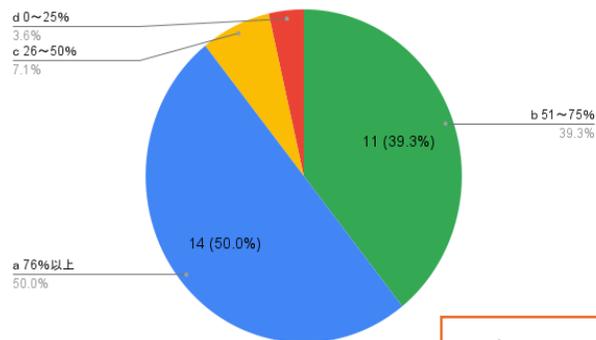
重点3ー③
災害対応や防災教育などに、適切に取り組むことができていましたか。



$a+b=84.0$

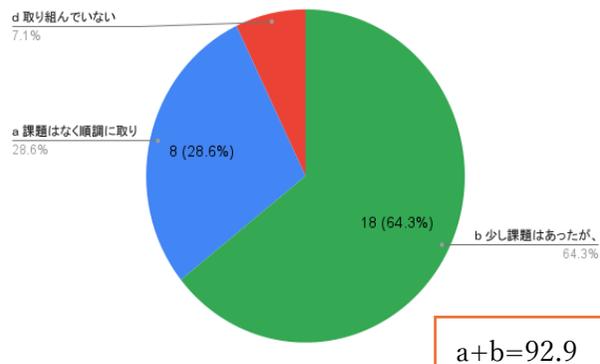
令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

重点4ーア (学校は、)生徒の状況の的確な把握と、各教科等と関連付けた自立活動の指導の充実を図ることができたか。



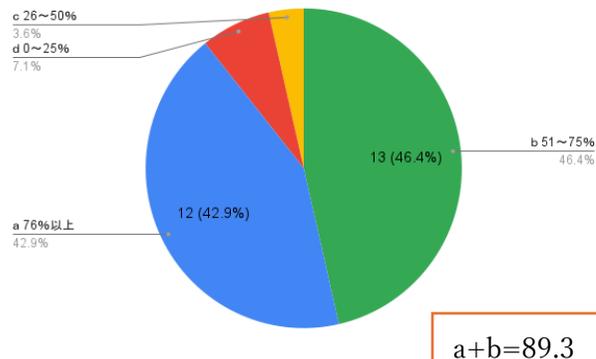
令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

重点4ーア (学校は、)生徒の状況の的確な把握と、各教科等と関連付けた自立活動の指導の充実を図ることができたか。

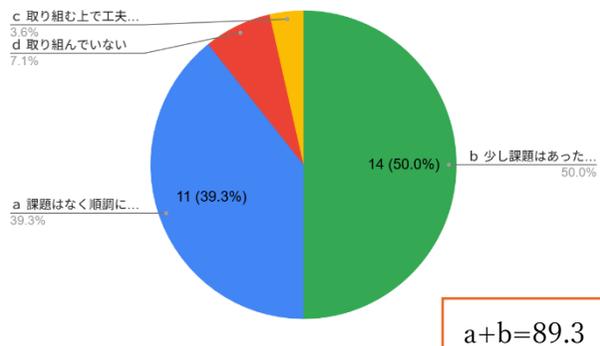


令和7年度 学校評価(保護者)

重点4ーイ (学校は、)学校グランドデザインに基づいたカリキュラム・マネジメントができたか。

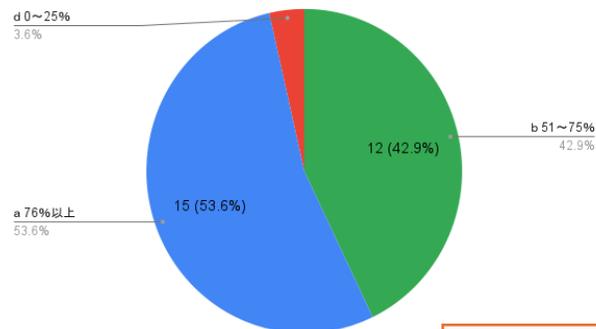


重点4ーイ (学校は、)学校グランドデザインに基づいたカリキュラム・マネジメントができたか。



令和7年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

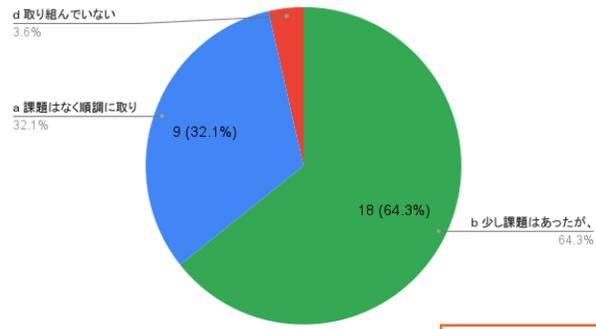
重点4ーウ (学校は、)生徒の社会的・職業的自立に向けた協働的・組織的な進路指導ができたか。



$$a+b=96.5$$

令和7年度 学校評価(教職員) <取組状況>

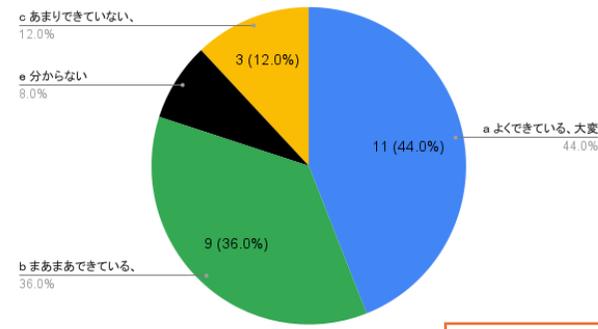
重点4ーウ (学校は、)生徒の社会的・職業的自立に向けた協働的・組織的な進路指導ができたか。



$$a+b=96.4$$

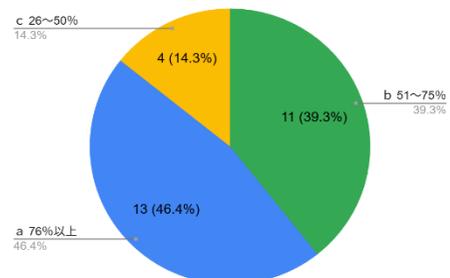
令和7年度 学校評価(保護者)

重点4ー①
お子様に合わせた進路指導を適切に行うことができていましたか。



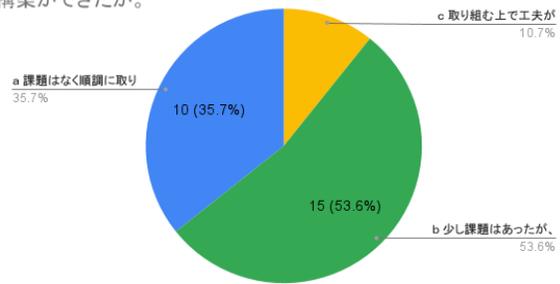
$$a+b=80.0$$

重点5ーア
(学校は、)教職員一人一人の役割意識・協働意識の向上と、互いの立場を認め合う心理的安全性の高い職場環境の構築ができたか。



$$a+b=85.7$$

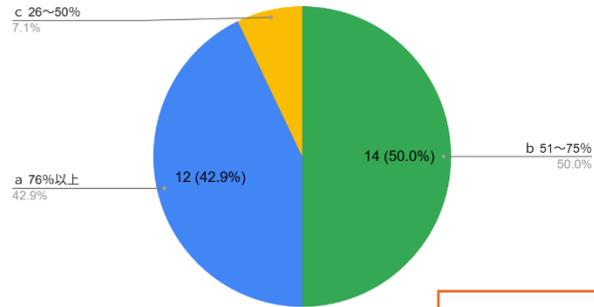
重点5ーア (学校は、)教職員一人一人の役割意識・協働意識の向上と、互いの立場を認め合う心理的安全性の高い職場環境の構築ができたか。



$$a+b=89.3$$

令和 7 年度 学校評価(教職員) <具現化状況>

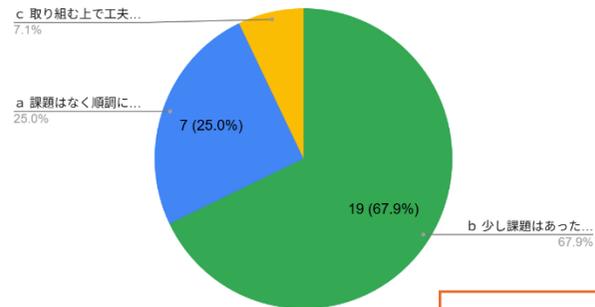
重点5-イ
(学校は、) ねらいや根拠に基づいた効率的な会議の運用及び工夫と、文書処理並びにデータ管理の効率化ができたか。



$a+b=92.9$

令和 7 年度 学校評価(教職員) <取組状況>

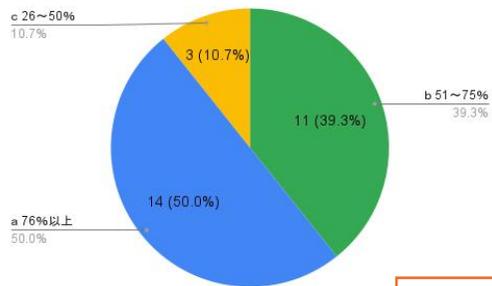
重点5-イ
(学校は、) ねらいや根拠に基づいた効率的な会議の運用及び工夫と、文書処理並びにデータ管理の効率化ができたか。



$a+b=92.9$

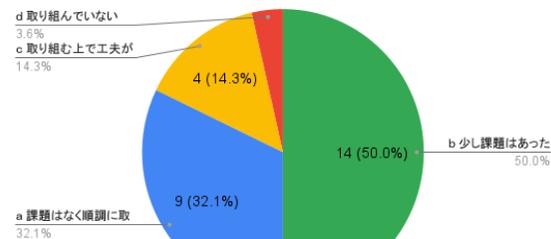
令和 7 年度 学校評価(保護者)

重点5-ウ (学校は)、北海道アクション・プランを踏まえた、教育の質の向上につながる各業務の適正化に向けた「働き方改革」ができたか。



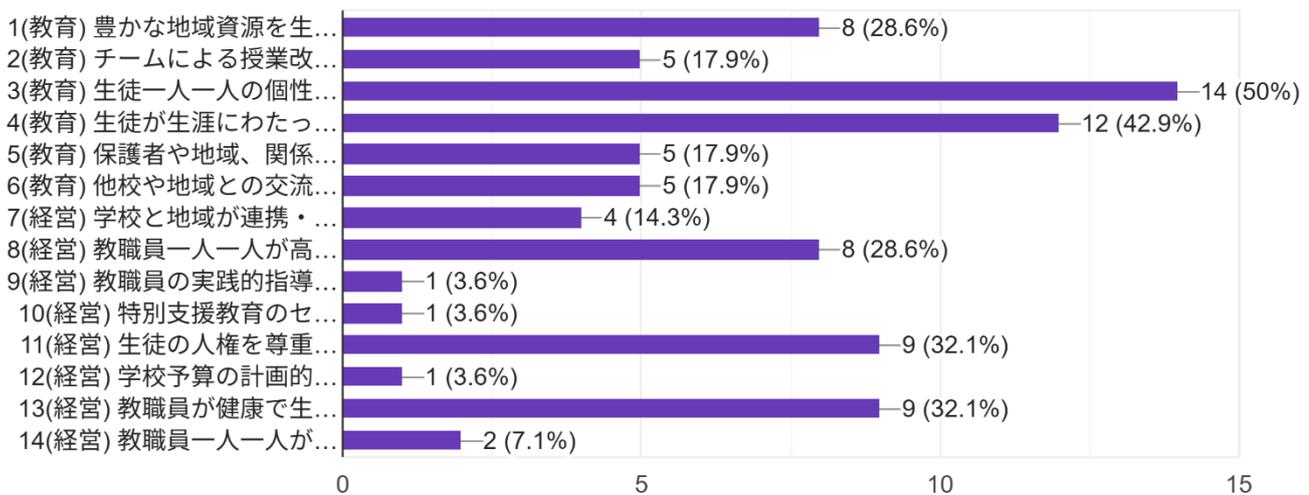
$a+b=89.3$

重点5-ウ (学校は)、北海道アクション・プランを踏まえた、教育の質の向上につながる各業務の適正化に向けた「働き方改革」ができたか。



$a+b=82.1$

今年度の教育方針・経営方針の中で、次年度重点とした方がよいものを3つ選んでください
28件の回答



【教育方針】

- (1) 豊かな地域資源を生かし、「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」を育てる教育課程の編成・実施に努める。
- (2) チームによる授業改善を活性化し、「確かな学力」や「主体的に学習に取り組む態度」の育成を図る教育の推進に努める。
- (3) 生徒一人一人の個性の発見と良さや可能性の伸長、社会的資質・能力の発達を支えると同時に、自己の幸福追求と社会に受け入れられる自己実現を支える生徒指導の推進に努める。
- (4) 生徒が生涯にわたって健康・安全で活力ある生活を送れるよう、教育活動全体を通して必要な資質・能力の育成に努める。
- (5) 保護者や地域、関係機関と連携し、社会的・職業的自立に必要な資質・能力の育成と生徒が主体的に進路を選択できるよう キャリア教育、進路指導の充実に努める。
- (6) 他校や地域との交流及び共同学習を通し、共に尊重し合い協働しながら物事に取り組む態度の育成に努める。

【経営方針】

- (7) 学校と地域が連携・協働し、地域社会全体の様々な機能の活用を通して教育活動の充実に努める。
- (8) 教職員一人一人が高い学校経営参画意識を持ち、「チーム」の一員として互いに認め合いながら、個々の能力・特性を最大限に発揮することで、教育効果の最大化を図る組織運営に努める。
- (9) 教職員の実践的指導力及び専門性を高め、学校力の向上を図るため、組織的な実践研究・研修の充実に努める。
特別支援教育のセンター的機能を発揮し、特別支援教育の充実・発展に寄与するよう努める。
- (10) 生徒の人権を尊重し、尊厳を守るとともに、危機管理体制の改善・充実に努め、生徒一人一人が安心して学び、生活できる教育環境の整備に努める。
- (11) 学校予算の計画的、効果的な執行と適正な事務処理体制の確立に努める。
- (12) 教職員が健康で生き生きとやりがいを持って勤務し、学校全体の Well-being が高められるよう、心理的安全性の高い職場環境の醸成に努める。
- (13) 教職員一人一人が教育公務員として自覚を持ち、道民の信頼に応えるように努める。

R7学校評価＜R8重点に関する自由記述＞

選択方針	選択理由など	その他、必要と思われる方針等	その他学校評価に関して
1, 5, 8	教育課程の時数等の調整で各学習にかかる学習内容等にも影響があると考え。10周年という時期にもう一度学習内容や進路を進めるにあたっての学習の全教員の理解は必要と感じた。また、チームとして動く部分で情報共有や連携が少ないと感じた。		
1, 2, 14			
3, 4, 14			
3, 4, 13			
3, 6, 11	相手の立場に立って考えられる資質が必要だと感じています。学校全体の都合を子どもに押しつけるような指導、支援になっているように感じます。事例の紹介や事例検討で生徒の立場に立った指導、支援の具体例を学ぶのが良いでしょうか。合わせて、目指す生徒像とそのプロセスを共有して、学習計画の立て方や生徒との対応の方針を統一できれば良いと思います。また、社会情勢を考えると、日本国憲法や教育基本法、子どもの権利に関する条約について再度触れておく必要があると思います。校長先生から職員会議等で呼びかけていただくとありがたいです。難しいようであれば、生徒指導提要の抜粋資料を提示していただくのも良いと思います。	マスメディアが右傾化する中で、教員も知らずに右傾化した意見を子どもたちに伝えてしまうことがあると思います。見えないカリキュラムに対する注意喚起をしていただくと共に、多面的に物事を考える態度を子どもたちに見せていく必要があると思います。	
1, 5, 11	1は教育課程上の授業内容の検証。他はよくわからないまま選択しました、すみません。		
4, 7, 11	自分のことは自分で守らなければならない現代社会を生き抜くために、必要な力を身につけたり、上手に社会資源を活用する方法を伝えることが大切だと考えたため。		
3, 4, 6	生徒の実態もあると思いますが、他校との交流を持つ機会が無いので選びました。		
2, 6, 8	生徒の主体性を大事にした学習計画を行うことで、生徒の自己有用感を高めることにつながると思うため。		
1, 11, 13	現代の教育において、生徒の人権を尊重しながら地域に根差した確かな学力を得ることは、大変重要と考えるから。また、ウェルビーイングも重要と考えている。		
3, 4, 11	社会に出ても愛される生徒になってほしいと思い選んだ。生徒同士や教師とコミュニケーションを取り、自分を知ってもらえる能力を育てる。		
3, 4, 13	3、4は自身の仕事に直結するため。学年、学級との連携を密に取りながら個々の健康課題、発達課題を発見、共有し、子どもたちが自己を理解し、課題を知り、適切な支援を受けながら、豊かな人生を歩み、さらに社会課題の解決に向けて自ら発信していくための精神的土台となるような自己肯定感、自己有用感を日常の対話や授業、健康相談を通して育てていきたい。		
8, 9, 13	生徒たちへの教育に対する考え方などはさまざまな形があり、それぞれ良い部分があると思うが、教員側が同じ方向を向いていなければ、何の効果も生まれないものになってしまうため。		
7, 11, 12			
1, 6, 7	他校との共同学習が実施できていない。次年度も家庭総合科の製菓製品を新得町内で販売する機会を設けるとよい。		
3, 4, 13	3、4:まもなく青年期に入る生徒の教育内容としてふさわしい。13:卒業後、自立した生活を送る基礎になる部分を体現する内容。		
3, 4, 11	本校に在籍する生徒の中には、自身の実態や課題に加え、家庭や施設等の周囲の環境から影響を受けている生徒が少なくない。そのため、自己有用感や自己肯定感をもつことが難しい生徒も多い。こうした生徒に対しては、教職員の価値観で一方的に判断するのではなく、生徒の立場に寄り添い、課題解決に向けて支援していく姿勢が重要であると考え。		
1, 11, 13	1. 授業時数を見直す点では、各教科を横断的な学びができるように取り組む。例えば、学校行事や学年行事の事前事後学習を、教科にあてはめ、身につける力を定めるなど。できるのなら、次年度の校内研究で、前後期で教科の横断的な学びに注目して、時数の見直しと併せた取り組みが良いかと考えます。 11. 例年特に今年度は学科での事故が多く、職員だけでなく生徒自身も事故を未然に防ぐ手段を身につける必要性を感じた。火災や地震の危機管理マニュアルだけでなく、学科や体育などの危機管理マニュアルの作成が必要かと考えられる。学科外の職員でも負傷者をすぐ助けられるような準備があると良いと考えます。 13. 職員同士や職員と生徒間でも、言葉遣いや接する態度の見直しが必要であると感じました。その時の心情で無意識に出てしまうことがあると思いますが、些細な場面は生徒が見ています。その意識を忘れずお互いに思いやりのあるコミュニケーションが必要であると考えます。	本校の取り組みだけでなく、他校の取り組み（教育課程など）を知る必要があると感じます。考える選択肢がないため、変化が乏しいのではないかと感じます。	記載している私自身、動いて情報を集めねば、魅力ある学校づくりはできないと感じました。情報を的確に集め、本校に合わせた教育課程編成に繋がると考えます。
3, 4, 11			
2, 3, 13	生徒も教職員も心身共に健康が一番と思い、教職員が生き生きと働くことで、生徒も生き生きとした学校生活が送れ、充実した学びに繋がると思うからです。		

3, 4, 5	生徒の良さを生徒自身が実感して、自分の人生を前向きに踏み出すきっかけを学校で見つけて欲しいと思っています。		
2, 8, 10	2 校内研修のテーマに関連付け取り組む (指導案、単元計画案等について)		
1, 3, 5	5生徒の進路実現を目指すためにも、進路担当を中心に学級や学年等のチームでも専門的な知識等や対応力を身につけていければと感じる。		生徒の学校評価の項目が多く、回答に時間がかかる。時間の確保が望ましいと感じた。
2, 8, 13	2.やらされる学習ではなく、自ら学びに行く主体性が大切だと感じたから 8.支援学校だからこそ教職員同士の認め合い、それぞれの能力の発揮が必要だと感じたから 13.現職の教員が生き生きと働ける環境でなければ今後も成り手がいないと感じる		
4, 8, 13	教職員一人ひとりがやり甲斐を持てることが教育の質の向上に大切		
3, 6, 8			
3, 4, 8			
1, 5, 7			